

01/06/2016

Kit Components

Product code	Description
--------------	-------------

6560200	FastDNA™ SPIN Kit for Soil
----------------	-----------------------------------

Components:

6560205	Sodium Phosphate Buffer
6511202	MT Buffer
6540408	Binding Matrix
6540406	DES
6540407	BBS Gel Loading Dye
6540405	SEWS-M
6540X03	PPS Bulk

1 化学物質等及び会社情報

- ・製品識別子
- ・商品名: Sodium Phosphate Buffer
- ・製品番号: 6560205
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
追加的な関連情報は得られていません。
- ・成分の利用/調合 唯一の研究目的のために。
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・製造者/納入者:
MP Biomedicals, LLC
29525 Fountain Parkway
Solon, OH 44139
United States
www.mpbio.com
- ・その他の情報問い合わせ先: Product safety department
- ・緊急通報用電話番号: CHEMTREC: 1-800-424-9300 (1-703-527-3887)

2 危険有害性の要約

- ・純物質または混合物の分類



皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・ラベル要素

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- ・危険図表



GHS07

- ・表示語 警告

- ・危険文句

皮膚刺激
強い眼刺激

- ・注意文句

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。

子供の手の届かないところに置くこと。

使用前にラベルをよく読むこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔保護面の着用。

取扱い後はよく洗うこと。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

- ・その他の危険性

- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(2ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Sodium Phosphate Buffer

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

(1ページの続き)

3 組成・成分情報

- ・化学的特性: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分: 無効

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報: プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
- ・吸い込んだ場合: 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚が触れた場合: 即刻石鹼と水で洗い、よくすすぐ
- ・眼に入った場合:
 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- ・飲み込んだ場合: 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・医師への指示事項:
 ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
 ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤:
 CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消防士向けアドバイス
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・個人的予防措置、保護具及び応急処置法 必要ない
- ・環境関連予防措置: 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
 液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
- ・他のセクションへの言及
 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い・保管上の注意

- ・取り扱い方:
 ・安全操作のための予防措置 正しい利用方法の場合には特別な措置は必要ない
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管: 15-30 °C
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ

(3ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Sodium Phosphate Buffer

(2ページの続き)

- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 暴露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7項参照
- ・管理パラメーター

- ・作業場において限界値の監視を要する成分:

1310-73-2 sodium hydroxide

OEL 最大許容濃度: 2 mg/m³

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・暴露管理
- ・人的保護装備:
 - ・一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
 - ・呼吸保護器具: 必要ない
 - ・手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならないテストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない

浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

- ・手袋材
 - 適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
 - ・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
 - ・眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報

- ・一般指示事項

- ・外観

形:	個体
色:	製品説明書どおり
・におい:	特徴的
・嗅覚閾値	決まっていない。

- ・pH-値: 決まっていない。

- ・状態の変化

融点/融解範囲:	決まっていない
沸点/沸点範囲:	100 °C

(4ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Sodium Phosphate Buffer

(3ページの続き)

・引火点:	情報なし
・発火性(個体、気体):	情報なし
・発火温度:	
分解温度:	決まっていない。
・自然発火性:	プロダクトは自然発火しない
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・爆発限界:	
下限:	決まっていない。
上限:	決まっていない。
・蒸気圧 約 20 °C:	23 hPa
・密度:	決まっていない
・相対的密度	決まっていない。
・蒸気密度	決まっていない。
・気化速度	決まっていない。
・以下成分における消和性/との混和性 -	
水:	不溶性
・分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない。
・粘性:	
力学的:	決まっていない。
運動性:	決まっていない。
・溶剤含有量:	
有機溶剤:	0.0 %
水:	96.2 %
・固形物含有量:	3.8 %
・他の情報	追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:
- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 皮膚と粘膜を刺激
- ・眼において: 刺激作用
- ・感作作用: 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:
調査に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる

(5ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Sodium Phosphate Buffer

刺激的

(4ページの続き)

12 環境影響情報

- ・ 毒性
- ・ 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 環境システムにおける作用:
- ・ 生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・ 一般注意事項:
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・ vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・ 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ・ 廃棄物処理方法
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|--|------|
| ・ UN 番号 | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 国連出荷正式名 | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 輸送の危険性クラス | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | |
| ・ 分類 | 無効 |
| ・ パッケージの分類 | |
| ・ ADR, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 環境危険: | |
| ・ 海の汚染物質: | いいえ |
| ・ ユーザー用特別予防措置 | 情報なし |
| ・ Stowage Category | A |
| ・ マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及びIBCコードに準じたバルク輸送 | 情報なし |
| ・ UN "模範規制": | 無効 |

JP

(6ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Sodium Phosphate Buffer

(5ページの続き)

15 適用法令

- ・ 該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
- ・ 化審法

- ・ 既存化学物質

7558-80-7	Sodium Dihydrogen Phosphate	1-497
1310-73-2	sodium hydroxide	1-410

- ・ 特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

- ・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

- ・ 優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

- ・ 白物質

内容成分はリストアップされていない

- ・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

内容成分はリストアップされていない

- ・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

- ・ PRTR Class 1 designated substances

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

- ・ PRTR Class 2 designated substances

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

- ・ Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances

毒物及び劇物取締法 - 劇物

1310-73-2	sodium hydroxide
-----------	------------------

- ・ Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

- ・ Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

- ・ GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- ・ 危険図表



GHS07

- ・ 表示語 警告

- ・ 危険文句

皮膚刺激

強い眼刺激

- ・ 注意文句

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。

子供の手の届かないところに置くこと。

使用前にラベルをよく読むこと。

(7ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Sodium Phosphate Buffer

(6ページの続き)

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔保護面の着用。

取扱い後はよく洗うこと。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診断 / 手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

・**化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

・**データシート作成部門:** Product safety department

・**縮約と二文字語:**

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation, Hazard Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation, Hazard Category 2A

1 化学物質等及び会社情報

- ・製品識別子
- ・商品名: MT Buffer
- ・製品番号: 6511202
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
追加的な関連情報は得られていません。
- ・成分の利用/調合 唯一の研究目的のために。
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・製造者/納入者:
MP Biomedicals, LLC
29525 Fountain Parkway
Solon, OH 44139
United States
www.mpbio.com
- ・その他の情報問い合わせ先: Product safety department
- ・緊急通報用電話番号: CHEMTREC: 1-800-424-9300 (1-703-527-3887)

2 危険有害性の要約

- ・純物質または混合物の分類



急性毒性(経口) 区分4 H302 飲み込むと有害

- ・ラベル要素
- ・GHS ラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。
- ・危険図表



GHS07

- ・表示語 警告
- ・危険と定められた成分をラベル表示:
Sodium Dodecyl Sulfate
- ・危険文句
飲み込むと有害
- ・注意文句
医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。
子供の手の届かないところに置くこと。
使用前にラベルをよく読むこと。
取扱い後はよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
飲み込んだ場合: 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。
口をすすぐこと。
現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
- ・その他の危険性
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: MT Buffer

(1ページの続き)

3 組成・成分情報

- ・化学的特性: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

151-21-3	Sodium Dodecyl Sulfate ⚠可燃性固体 区分1, H228; ⚠急性毒性(経口) 区分1, H300; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; ⚠水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; ⚠皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335; 水生環境有害性(急性毒性) 区分2, H401	0.1-1%
9003-39-8	Polyvinylpyrrolidone (PVP 40) ⚠皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335	0.1-1%

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報:
 中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 4 8 時間は医師の監視のもとで過ごすこと
- ・吸い込んだ場合: 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- ・眼に入った場合: 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合: 即医者を呼ぶ
- ・医師への指示事項:
 ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
 ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤:
 CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消防士向けアドバイス
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・個人的予防措置、保護具及び応急処置法 必要ない
- ・環境関連予防措置:
 大量の水で薄める
 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
 液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する
 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
- ・他のセクションへの言及
 危険な成分は漏出しない
 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 廃棄処分に関しては 13 項参照

JP

(3ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: MT Buffer

(2ページの続き)

7 取扱い・保管上の注意

- ・取扱い方:
 - ・安全操作のための予防措置 正しい利用方法の場合には特別な措置は必要ない
 - ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管: 15-30 °C
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 暴露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7項参照
- ・管理パラメーター
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
 - このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもたれている
- ・暴露管理
- ・人的保護装備:
 - ・一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - ・呼吸保護器具: 必要ない
- ・手の保護:
 - 手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
 - テストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない
 - 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する
- ・手袋材
 - 適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
 - 手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
- ・眼の保護: 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

9 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報
- ・一般指示事項
- ・外観

形:	個体
色:	製品説明書どおり
におい:	特徴的
嗅覚閾値:	決まっていない。
- ・pH-値: 決まっていない。
- ・状態の変化

融点/融解範囲:	決まっていない
沸点/沸点範囲:	100 °C
- ・引火点: 情報なし
- ・発火性(個体、気体): 情報なし

(4ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: MT Buffer

(3ページの続き)

・発火温度:	
・分解温度:	決まっていない。
・自然発火性:	プロダクトは自然発火しない
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・爆発限界:	
下限:	決まっていない。
上限:	決まっていない。
・蒸気圧 約 20 °C:	23 hPa
・密度:	決まっていない
・相対的密度	決まっていない。
・蒸気密度	決まっていない。
・気化速度	決まっていない。
・以下成分における消和性/との混和性 -	
水:	可溶性の
・分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない。
・粘性:	
力学的:	決まっていない。
運動性:	決まっていない。
・溶剤含有量:	
有機溶剤:	0.0 %
水:	94.0 %
・固形物含有量:	6.0 %
・他の情報	追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:
- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 刺激作用はない
- ・眼において: 刺激はない
- ・感作作用: 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項: 毒性がある

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。

(5ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: MT Buffer

(4ページの続き)

- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
 - ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する
 - ・推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使って

14 輸送上の注意

- | | |
|---|------|
| ・UN 番号 | 無効 |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・国連出荷正式名 | 無効 |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・輸送の危険性クラス | |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | |
| ・分類 | 無効 |
| ・パッケージの分類 | |
| ・ADR, IMDG, IATA | 無効 |
| ・環境危険: | |
| ・海の汚染物質: | いいえ |
| ・ユーザー用特別予防措置 | 情報なし |
| ・マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及びIBCコードに準じたバルク輸送 | 情報なし |
| ・UN "模範規制: | 無効 |

15 適用法令

- ・該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
- ・化審法

・既存化学物質

151-21-3	Sodium Dodecyl Sulfate	2-1679
9003-39-8	Polyvinylpyrrolidone (PVP 40)	
7647-14-5	Sodium Chloride	1-236
77-86-1	TRIS	2-318

(6ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: MT Buffer

(5ページの続き)

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR Class 1 designated substances
PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

151-21-3 | Sodium Dodecyl Sulfate

・PRTR Class 2 designated substances
PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances
毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances
毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances
毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

・危険図表



GHS07

・表示語 警告

・危険と定められた成分をラベル表示:

Sodium Dodecyl Sulfate

・危険文句

飲み込むと有害

・注意文句

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。

子供の手の届かないところに置くこと。

使用前にラベルをよく読むこと。

取扱い後はよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

飲み込んだ場合：気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

口をすすぐこと。

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

(7ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: MT Buffer

(6ページの続き)

・ 化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

・ データシート作成部門: Product safety department

・ 縮約と二文字語:

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

可燃性固体 区分1: Flammable solids, Hazard Category 1

急性毒性(経口) 区分1: Acute toxicity, Hazard Category 1

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity, Hazard Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity, Hazard Category 3

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation, Hazard Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation, Hazard Category 2A

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity - Single exposure, Hazard Category 3

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - Acute Hazard, Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - Chronic Hazard, Category 2

1 化学物質等及び会社情報

- ・製品識別子
- ・商品名: Binding Matrix
- ・製品番号: 6540408
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
追加的な関連情報は得られていません。
- ・成分の利用/調合 唯一の研究目的のために。
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・製造者/納入者:
MP Biomedicals, LLC
29525 Fountain Parkway
Solon, OH 44139
United States
www.mpbio.com
- ・その他の情報問い合わせ先: Product safety department
- ・緊急通報用電話番号: CHEMTREC: 1-800-424-9300 (1-703-527-3887)

2 危険有害性の要約

- ・純物質または混合物の分類



頭蓋骨と大たい骨

急性毒性(経口) 区分3

H301 飲み込むと有毒

急性毒性(経皮) 区分3

H311 皮膚に接触すると有毒



腐食

皮膚腐食性/刺激性 区分1B

H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1

H318 重篤な眼の損傷



急性毒性(吸入) 区分4

H332 吸入すると有害

水生環境有害性(急性毒性) 区分3

H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・ラベル要素

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- ・危険図表



GHS05 GHS06

- ・表示語 危険

- ・危険と定められた成分をラベル表示:

Guanidine Thiocyanate

- ・危険文句

飲み込んだり, 皮膚に接触すると有毒

(2ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Binding Matrix

(1ページの続き)

吸入すると有害

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

長期継続的影響によって水生生物に有害

注意文句

- 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。

- 子供の手の届かないところに置くこと。

- 使用前にラベルをよく読むこと。

- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

- 飲み込んだ場合：ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

- 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。

- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

- 施錠して保管すること。

- 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

- PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及び vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

- PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

- vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）：情報なし

3 組成・成分情報

- 化学的特性: 混合物

- 説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

593-84-0	Guanidine Thiocyanate	50-90%
	<ul style="list-style-type: none"> 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 皮膚腐食性/刺激性 区分1B, H314; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 水生環境有害性(急性毒性) 区分3, H402; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3, H412 	

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

- プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

- 中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 4 8 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

- 呼吸が不規則な場合あるいは呼吸停止の際には人工呼吸器を使用のこと

吸い込んだ場合:

- 外気を送り込み、同時に人工呼吸、温める。状態がよくなる場合には医師に相談する

- 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

皮膚が触れた場合:

- 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ

眼に入った場合:

- 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する

飲み込んだ場合:

- 吐かずに、即医者を呼ぶ

- 十分水を飲み、外気を吸う。速やかに医者を呼ぶ

医師への指示事項:

- 最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。

- 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

JP

(3ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Binding Matrix

(2ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤:
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消防士向けアドバイス
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・個人的予防措置、保護具及び応急処置法
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境関連予防措置:
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
中和剤を使用
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い・保管上の注意

- ・取り扱い方:
- ・安全操作のための予防措置
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管: 15-30 °C
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 暴露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもたれている
- ・暴露管理
- ・人的保護装備:
- ・一般防止措置および衛生措置:
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

(4ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Binding Matrix

(3ページの続き)

休憩の前、作業終了後には手を洗う
 防護服は別に保管する
 眼に入らないように
 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ポンペ付き呼吸保護装備を使用すること

・手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
 テストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない

浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

・手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

・眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・外観

形: 懸濁液
 色: 製品説明書どおり
 におい: 特徴的
 ・嗅覚閾値 決まっていない。

・pH-値: 決まっていない。

・状態の変化

融点/融解範囲: 決まっていない
 沸点/沸点範囲: 100 °C

・引火点: 情報なし

・発火性(個体、気体): 情報なし

・発火温度: > 370 °C

・分解温度: 決まっていない。

・自然発火性: プロダクトは自然発火しない

・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない

・爆発限界:

下限: 決まっていない。
 上限: 決まっていない。

・蒸気圧 約 20 °C: 23 hPa

(5ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Binding Matrix

(4ページの続き)

- | | |
|--------|---------|
| ・密度: | 決まっていない |
| ・相対的密度 | 決まっていない |
| ・蒸気密度 | 決まっていない |
| ・気化速度 | 決まっていない |

- | | |
|----------------------|-----|
| ・以下成分における消和性/との混和性 - | |
| ・水: | 不溶性 |

- | | |
|---------------------|---------|
| ・分配係数 (n-オクタノール/水): | 決まっていない |
|---------------------|---------|

- | | |
|------|---------|
| ・粘性: | |
| 力学的: | 決まっていない |
| 運動性: | 決まっていない |

- | | |
|---------|--------|
| ・溶剤含有量: | |
| 有機溶剤: | 0.0 % |
| 水: | 12.2 % |

- | | |
|----------|--------------------|
| ・固形物含有量: | 87.8 % |
| ・他の情報 | 追加的な関連情報は得られていません。 |

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:
- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 皮膚と粘膜に刺激作用
- ・眼において:
 - 強い刺激作用
 - 重大な目の損傷の危険を伴う強い刺激作用
- ・感作作用: 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:
 - 調査に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる
 - 毒性が強い
 - 毒性がある
 - 腐食作用
 - 刺激的
 - 飲み込んだ場合、口内およびのどに強い刺すような痛み、同時に食道および胃に穿孔の危険

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Binding Matrix


(5ページの続き)

- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態毒性作用:
 - ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 - 希薄せずあるいは中和せずに、廃水もしくは導水路に流してはならない
 - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水生生物にとり毒性がある
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
 - ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
 - ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|-------------------|---|
| ・ UN 番号 | UN2922 |
| ・ ADR, IMDG, IATA | |
| ・ 国連出荷正式名 | 2922 CORROSIVE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (Guanidine Thiocyanate) |
| ・ ADR | |
| ・ IMDG | CORROSIVE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (Guanidine Thiocyanate) |
| ・ IATA | Corrosive liquids, toxic, n.o.s. (Guanidine Thiocyanate) |
| ・ 輸送の危険性クラス | |
| ・ ADR | |
| |  |
| ・ 分類 | 8 腐食性成分 |
| ・ 危険物ラベル | 8+6.1 |
| ・ IMDG | |
| |  |
| ・ Class | 8 腐食性成分 |
| ・ Label | 8/6.1 |

(7ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Binding Matrix

(6ページの続き)

・ IATA



・ Class 8 腐食性成分
 ・ Label 8 (6.1)

・ パッケージの分類
 ・ ADR, IMDG, IATA III

・ 環境危険:
 ・ 海の汚染物質: いいえ

・ ユーザー用特別予防措置 警告: 腐食性成分
 ・ ケムラー符号: 86
 ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-A,S-B
 ・ Stowage Category B
 ・ Stowage Code SW2 Clear of living quarters.

・ マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び
 IBCコードに準じたバルク輸送 情報なし

・ 輸送/その他の説明:

・ ADR
 ・ Excepted quantities (EQ) Code: E1
 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
 Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・ IMDG
 ・ Limited quantities (LQ) 5L
 ・ Excepted quantities (EQ) Code: E1
 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
 Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・ UN 模範規制: UN 2922 CORROSIVE LIQUID, TOXIC, N.O.S.
 (GUANIDINE THIOCYANATE), 8 (6.1), III

15 適用法令

・ 該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
 ・ 化審法

・ 既存化学物質

593-84-0	Guanidine Thiocyanate	
7631-86-9	silicon dioxide, chemically prepared	1-548
6132-04-3	Sodium Citrate Tribasic Dihydrate, ACS	Yes

・ 特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ 優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ 白物質

内容成分はリストアップされていない

(8ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Binding Matrix

(7ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR Class 1 designated substances
PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・PRTR Class 2 designated substances
PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances
毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances
毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances
毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

・危険図表



GHS05 GHS06

・表示語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

Guanidine Thiocyanate

・危険文句

飲み込んだり, 皮膚に接触すると有毒

吸入すると有害

重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷

長期継続的影響によって水生生物に有害

・注意文句

医学的な助言が必要なときには, 製品容器やラベルを持っていくこと。

子供の手の届かないところに置くこと。

使用前にラベルをよく読むこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

施錠して保管すること。

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

JP

(9ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: Binding Matrix

(8ページの続き)

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

・ **データシート作成部門:** Product safety department

・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity, Hazard Category 3

急性毒性(吸入) 区分4: Acute toxicity, Hazard Category 4

皮膚腐食性/刺激性 区分1B: Skin corrosion/irritation, Hazard Category 1B

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation, Hazard Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - Acute Hazard, Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - Chronic Hazard, Category 3

1 化学物質等及び会社情報

- ・製品識別子
- ・商品名: DES
- ・製品番号: 6540406
- ・CAS 番号:
7732-18-5
- ・EC 番号:
231-791-2
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
追加的な関連情報は得られていません。
- ・成分の利用/調合 唯一の研究目的のために。
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・製造者/納入者:
MP Biomedicals, LLC
29525 Fountain Parkway
Solon, OH 44139
United States
www.mpbio.com
- ・その他の情報問い合わせ先: Product safety department
- ・緊急通報用電話番号: CHEMTREC: 1-800-424-9300 (1-703-527-3887)

2 危険有害性の要約

- ・純物質または混合物の分類
本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類されていません。
- ・ラベル要素
- ・GHS ラベル要素 無効
- ・危険図表 無効
- ・表示語 無効
- ・危険文句 無効
- ・その他の危険性
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成・成分情報

- ・化学的特性: 化学物質
- ・CAS 番号表示
7732-18-5 Water
- ・ID 番号
- ・EC 番号: 231-791-2

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報: 特別な措置は必要ない
- ・吸い込んだ場合: 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- ・眼に入った場合: 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合: 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・医師への指示事項:
- ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。

(2ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: DES

(1ページの続き)
 ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤:
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消防士向けアドバイス
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・個人的予防措置、保護具及び応急処置法 必要ない
- ・環境関連予防措置: 大量の水で薄める
- ・封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
- ・他のセクションへの言及
危険な成分は漏出しない
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い・保管上の注意

- ・取り扱い方:
安全操作のための予防措置 特別な措置は必要ない
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管: 15-30 °C
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 暴露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- ・作業場において限界値の監視を要する成分: 削除
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・暴露管理
- ・人的保護装備:
一般防止措置および衛生措置: 化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと
- ・呼吸保護器具: 必要ない
- ・手の保護:
手袋の材質は物質/材料/調剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
テストをおこなっていないため、物質/調剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する
- ・手袋材
適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- ・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
(3ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: DES

(2ページの続き)

・眼の保護: 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・外観

形: 個体

色: 無色

・におい: 無臭

・嗅覚閾値: 決まっていない。

・pH-値: 決まっていない。

・状態の変化

融点/融解範囲: 0 °C

沸点/沸点範囲: 100 °C

・引火点: 情報なし

・発火性(個体、気体): 情報なし

・発火温度:

分解温度: 決まっていない。

・自然発火性: 決まっていない。

・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない

・爆発限界:

下限: 決まっていない。

上限: 決まっていない。

・蒸気圧 約 20 °C: 23 hPa

・密度 約 20 °C: 1 g/cm³

・相対的密度: 決まっていない。

・蒸気密度: 決まっていない。

・気化速度: 決まっていない。

・以下成分における消和性/との混和性 -

・水: 完全に混合できる

・分配係数(n-オクタノール/水): 決まっていない。

・粘性:

力学的 約 20 °C: 0.952 mPas

運動性: 決まっていない。

有機溶剤: 0.0 %

水: 100.0 %

・他の情報: 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

・反応性 追加的な関連情報は得られていません。

・化学的安定性

・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない

・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。

・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: DES

(3ページの続き)

- ・危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:
- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 刺激作用はない
- ・眼において: 刺激はない
- ・感作作用: 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:
我々の経験並びに我々に提供された情報によれば、専門家知識を持って規定に従った使いかたをした場合には健康に影響を及ぼす作用はない
最新の EU の一覧表によれば、この成分は分類義務がない

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項: 一般に水の危険要因ではない
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
- ・勧告: 少量なら、家庭ゴミと共に処分することができる
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する
- ・推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使って

14 輸送上の注意

- | | |
|-----------------------|----|
| ・UN 番号 | |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・国連出荷正式名 | |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・輸送の危険性クラス | |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | |
| ・分類 | 無効 |
| ・パッケージの分類 | |
| ・ADR, IMDG, IATA | 無効 |

(5ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: DES

(4ページの続き)

・環境危険:	
・海の汚染物質:	いいえ
・ユーザー用特別予防措置	情報なし
・マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及びIBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
・UN "模範規制":	無効

15 適用法令

- ・該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
- ・化審法

・既存化学物質

物質は含まれていない

・特定化学物質

物質は含まれていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

・優先評価化学物質

物質は含まれていない

・白物質

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

・PRTR Class 1 designated substances

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

物質は含まれていない

・PRTR Class 2 designated substances

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

物質は含まれていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances

毒物及び劇物取締法 - 劇物

物質は含まれていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 毒物

物質は含まれていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

物質は含まれていない

・GHS ラベル要素 無効

・危険図表 無効

・表示語 無効

・危険文句 無効

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

JP

(6ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: DES

(5ページの続き)

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

・ **データシート作成部門:** Product safety department

・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

JP

1 化学物質等及び会社情報

- ・製品識別子
- ・商品名: **BBS Gel Loading Dye**
- ・製品番号: 6540407
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
追加的な関連情報は得られていません。
- ・成分の利用/調合 唯一の研究目的のために。
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・製造者/納入者:
MP Biomedicals, LLC
29525 Fountain Parkway
Solon, OH 44139
United States
www.mpbio.com
- ・その他の情報問い合わせ先: Product safety department
- ・緊急通報用電話番号:
(02) 9838 7422: hours: 8.30 AM to 5.00 PM
Poisons Information Service 13 11 26

2 危険有害性の要約

- ・純物質または混合物の分類
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類されていません。
- ・ラベル要素
- ・GHS ラベル要素 無効
- ・危険図表 無効
- ・表示語 無効
- ・危険文句 無効
- ・その他の危険性
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成・成分情報

- ・化学的特性: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分: 無効

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報: 特別な措置は必要ない
- ・吸い込んだ場合: 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- ・眼に入った場合: 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合: 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・医師への指示事項:
- ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: BBS Gel Loading Dye

(1ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤:
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消防士向けアドバイス
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・個人的予防措置、保護具及び応急処置法 必要ない
- ・環境関連予防措置: 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する
- ・他のセクションへの言及
危険な成分は漏出ししない
安全な取り扱い方に関しては7項を参照
人の保護装備の情報に関しては8項を参照
廃棄処分に関しては13項参照

7 取扱い・保管上の注意

- ・取り扱い方:
・安全操作のための予防措置 特別な措置は必要ない
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管: 15-30 °C
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 暴露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7項参照
- ・管理パラメーター
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・暴露管理
- ・人的保護装備:
・一般防止措置および衛生措置: 化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと
- ・呼吸保護器具: 必要ない
- ・手の保護:
手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
テストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する
- ・手袋材
適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
- ・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(3ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: BBS Gel Loading Dye

(2ページの続き)

・眼の保護: 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・外観

形:	個体
色:	製品説明書どおり

・におい: 特徴的

・嗅覚閾値: 決まっていない。

・pH-値: 決まっていない。

・状態の変化

融点/融解範囲: 決まっていない

沸点/沸点範囲: 100 °C

・引火点: 情報なし

・発火性(個体、気体): 情報なし

・発火温度:

分解温度: 決まっていない。

・自然発火性: プロダクトは自然発火しない

・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない

・爆発限界:

下限: 決まっていない。

上限: 決まっていない。

・蒸気圧 約 20 °C: 23 hPa

・密度 約 20 °C: 0.9766 g/cm³

・相対的密度: 決まっていない。

・蒸気密度: 決まっていない。

・気化速度: 決まっていない。

・以下成分における消和性/との混和性 -

・水: 不溶性

・分配係数(n-オクタノール/水): 決まっていない。

・粘性:

力学的: 決まっていない。

運動性: 決まっていない。

・溶剤含有量:

有機溶剤: 0.0 %

水: 59.8 %

固形物含有量: 40.2 %

・他の情報: 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

・反応性 追加的な関連情報は得られていません。

・化学的安定性

・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない

・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: BBS Gel Loading Dye

(3ページの続き)

- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:
- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 刺激作用はない
- ・眼において: 刺激はない
- ・感作作用: 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:
調査に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算方式によれば、プロダクトには分類義務はない
我々の経験並びに我々に提供された情報によれば、専門家知識を持って規定に従った使いかたをした場合には健康に影響を及ぼす作用はない

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
- ・勧告: 少量なら、家庭ゴミと共に処分することができる
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|------------------------|----|
| ・ UN 番号 | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 国連出荷正式名 | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 輸送の危険性クラス | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | |
| ・ 分類 | 無効 |

(5ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: BBS Gel Loading Dye

(4ページの続き)

・パッケージの分類 ・ADR, IMDG, IATA	無効
・環境危険: ・海の汚染物質:	いいえ
・ユーザー用特別予防措置	情報なし
・マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
・UN "模範規制:	無効

15 適用法令

- ・該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
- ・化審法

・既存化学物質

57-50-1	sucrose	
115-39-9	tetrabromophenol blue	5-3566

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR Class 1 designated substances

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・PRTR Class 2 designated substances

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances

毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素 無効

- ・危険図表 無効
- ・表示語 無効
- ・危険文句 無効

(6ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: BBS Gel Loading Dye・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

(5ページの続き)

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

・ **データシート作成部門:** Product safety department・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

1 化学物質等及び会社情報

- ・製品識別子
- ・商品名: SEWS-M
- ・製品番号: 6540405
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
追加的な関連情報は得られていません。
- ・成分の利用/調合 唯一の研究目的のために。
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・製造者/納入者:
MP Biomedicals, LLC
29525 Fountain Parkway
Solon, OH 44139
United States
www.mpbio.com
- ・その他の情報問い合わせ先: Product safety department
- ・緊急通報用電話番号: CHEMTREC: 1-800-424-9300 (1-703-527-3887)

2 危険有害性の要約

- ・純物質または混合物の分類
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類されていません。
- ・ラベル要素
- ・GHS ラベル要素 無効
- ・危険図表 無効
- ・表示語 無効
- ・危険文句 無効
- ・その他の危険性
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成・成分情報

- ・化学的特性: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分: 無効

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報: 特別な措置は必要ない
- ・吸い込んだ場合: 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- ・眼に入った場合: 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合: 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・医師への指示事項:
- ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤:
CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
(2ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: SEWS-M

(1ページの続き)

- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消防士向けアドバイス
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・個人的予防措置、保護具及び応急処置法 必要ない
- ・環境関連予防措置: 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
- ・他のセクションへの言及
危険な成分は漏出しない
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い・保管上の注意

- ・取り扱い方:
・安全操作のための予防措置 特別な措置は必要ない
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管: 15-30 °C
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 暴露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・暴露管理
- ・人的保護装備:
・一般防止措置および衛生措置: 化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと
- ・呼吸保護器具: 必要ない
- ・手の保護:
手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
テストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する
- ・手袋材
適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
- ・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
- ・眼の保護: 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

(3ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: SEWS-M

(2ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

・ 基本的な物理及び化学特性に関する情報	
・ 一般指示事項	
・ 外観	
形:	溶剤
色:	製品説明書どおり
におい:	特徴的
・ 嗅覚閾値	決まっていない。
・ pH-値:	決まっていない。
・ 状態の変化	
融点/融解範囲:	決まっていない
沸点/沸点範囲:	100 °C
・ 引火点:	情報なし
・ 発火性 (個体、気体):	情報なし
・ 発火温度:	
分解温度:	決まっていない。
・ 自然発火性:	プロダクトは自然発火しない
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・ 爆発限界:	
下限:	決まっていない。
上限:	決まっていない。
・ 蒸気圧 約 20 °C:	23 hPa
・ 密度 約 20 °C:	0.92801 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっていない。
・ 蒸気密度	決まっていない。
・ 気化速度	決まっていない。
・ 以下成分における消和性/との混和性 -	
・ 水:	不溶性
・ 分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない。
・ 粘性:	
力学的:	決まっていない。
運動性:	決まっていない。
・ 溶剤含有量:	
有機溶剤:	0.0 %
水:	83.6 %
・ 固形物含有量:	16.4 %
・ 他の情報	追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: SEWS-M

(3ページの続き)

- ・危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:
- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 刺激作用はない
- ・眼において: 刺激はない
- ・感作作用: 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:
調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算方式によれば、プロダクトには分類義務はない
我々の経験並びに我々に提供された情報によれば、専門家知識を持って規定に従った使いかたをした場合には健康に影響を及ぼす作用はない

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
- ・勧告: 少量なら、家庭ゴミと共に処分することができる
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|------------------------|----|
| ・ UN 番号 | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 国連出荷正式名 | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 輸送の危険性クラス | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | |
| ・ 分類 | 無効 |
| ・ パッケージの分類 | |
| ・ ADR, IMDG, IATA | 無効 |

(5ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: SEWS-M

(4ページの続き)

・環境危険:	
・海の汚染物質:	いいえ
・ユーザー用特別予防措置	情報なし
・マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及びIBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
・UN "模範規制":	無効

15 適用法令

- ・該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
- ・化審法

・既存化学物質

1185-53-1	Tris Hydrochloride	
77-86-1	TRIS	2-318

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR Class 1 designated substances

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・PRTR Class 2 designated substances

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances

毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素 無効

・危険図表 無効

・表示語 無効

・危険文句 無効

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

JP

(6ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: SEWS-M

(5ページの続き)

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

・ **データシート作成部門:** Product safety department

・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

JP

1 化学物質等及び会社情報

- ・製品識別子
- ・商品名: PPS Bulk
- ・製品番号: 6540X03
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
追加的な関連情報は得られていません。
- ・成分の利用/調合 唯一の研究目的のために。
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・製造者/納入者:
MP Biomedicals, LLC
29525 Fountain Parkway
Solon, OH 44139
United States
www.mpbio.com
- ・その他の情報問い合わせ先: Product safety department
- ・緊急通報用電話番号: CHEMTREC: 1-800-424-9300 (1-703-527-3887)



2 危険有害性の要約

- ・純物質または混合物の分類
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類されていません。
- ・ラベル要素
- ・GHS ラベル要素 無効
- ・危険図表 無効
- ・表示語 無効
- ・危険文句 無効
- ・その他の危険性
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成・成分情報

- ・化学的特性: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

64-19-7	acetic acid	 引火性液体 区分3, H226;	 皮膚腐食性/刺激性 区分1A, H314	0.1-1%
---------	-------------	--	--	--------

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報: 特別な措置は必要ない
- ・吸い込んだ場合: 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- ・眼に入った場合: 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合: 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・医師への指示事項:
- ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: PPS Bulk

(1ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤:
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消防士向けアドバイス
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・個人的予防措置、保護具及び応急処置法 必要ない
- ・環境関連予防措置: 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては7項を参照
人の保護装備の情報に関しては8項を参照
廃棄処分に関しては13項参照

7 取扱い・保管上の注意

- ・取り扱い方:
- ・安全操作のための予防措置 特別な措置は必要ない
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管: 15 - 30 °C
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 暴露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7項参照
- ・管理パラメーター

- ・作業場において限界値の監視を要する成分:

64-19-7 acetic acid

OEL 長期値: 25 mg/m³, 10 ppm

- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

- ・暴露管理

- ・人的保護装備:
- ・一般防止措置および衛生措置: 化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと
- ・呼吸保護器具: 必要ない

- ・手の保護:

手袋の材質は物質/材料/調剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
テストをおこなっていないため、物質/調剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められる
ものはない

浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

- ・手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調
合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用
前には必ずチェックしなければならない

(3ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: PPS Bulk

(2ページの続き)

- ・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
- ・眼の保護: 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・外観

- 形: 個体
- 色: 製品説明書どおり
- ・におい: 特徴的
- ・嗅覚閾値: 決まっていない。

- ・pH-値: 決まっていない。

・状態の変化

- 融点/融解範囲: 決まっていない
- 沸点/沸点範囲: 100 °C

- ・引火点: 情報なし

- ・発火性 (個体、気体): 情報なし

・発火温度:

- 分解温度: 決まっていない。

- ・自然発火性: プロダクトは自然発火しない

- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない

・爆発限界:

- 下限: 決まっていない。
- 上限: 決まっていない。

- ・蒸気圧 約 20 °C: 23 hPa

- ・密度 約 20 °C: 1.2325 g/cm³
- ・相対的密度: 決まっていない。
- ・蒸気密度: 決まっていない。
- ・気化速度: 決まっていない。

・以下成分における消和性/との混和性 -

- ・水: 不溶性

- ・分配係数 (n-オクタノール/水): 決まっていない。

・粘性:

- 力学的: 決まっていない。
- 運動性: 決まっていない。

・溶剤含有量:

- 有機溶剤: 1.0 %
- 水: 70.0 %

- ・他の情報: 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: PPS Bulk

(3ページの続き)

- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:
- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 刺激作用はない
- ・眼において: 刺激はない
- ・感作作用: 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:
調査に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算方式によれば、プロダクトには分類義務はない
我々の経験並びに我々に提供された情報によれば、専門家知識を持って規定に従った使いかたをした場合には健康に影響を及ぼす作用はない

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
- ・勧告: 少量なら、家庭ゴミと共に処分することができる
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|------------------------|----|
| ・ UN 番号 | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 国連出荷正式名 | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・ 輸送の危険性クラス | |
| ・ ADR, ADN, IMDG, IATA | |
| ・ 分類 | 無効 |

(5ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: PPS Bulk

(4ページの続き)

・パッケージの分類 ・ADR, IMDG, IATA	無効
・環境危険: ・海の汚染物質:	いいえ
・ユーザー用特別予防措置	情報なし
・マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
・UN "模範規制:	無効

15 適用法令

- ・該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
- ・化審法

・既存化学物質

127-08-2	Potassium Acetate, ACS	2-692
64-19-7	acetic acid	2-688

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

64-19-7 acetic acid

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR Class 1 designated substances

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・PRTR Class 2 designated substances

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances

毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素 無効

- ・危険図表 無効
- ・表示語 無効
- ・危険文句 無効

(6ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2016.01.06

改訂日: 2016.01.06

商品名: PPS Bulk

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

(5ページの続き)

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

・データシート作成部門: Product safety department

・縮約と二文字語:

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分3: Flammable liquids, Hazard Category 3

皮膚腐食性/刺激性 区分1A: Skin corrosion/irritation, Hazard Category 1A

JP